

平成27年5月8日

フェリス女学院大学
株式会社日本エコプランニングサービス
南海電気鉄道株式会社

キリバスでの海外環境フィールド実習に 南海電鉄所有のJ-クレジットを使用

実習ツアーの開催にかかるCO₂の排出を実質ゼロに！

南海グループの日本エコプランニングサービス（社長：田中 恒治／本社：東京都千代田区）では、「カーボン・オフセットプログラム」を取り入れた「エコツアー」の提供をスタートしています。同ツアーは、旅行の行程などで排出される温室効果ガスのCO₂を南海電鉄（社長：亘 信二／本社：大阪市浪速区）が所有するJ-クレジットで相殺することで実質ゼロにするものです。

そしてこのたび、フェリス女学院大学（学長：秋岡 陽／横浜市泉区）では「海外環境フィールド実習（キリバス）」を実施するにあたり、渡航に伴い排出したCO₂を同クレジットで相殺し、CO₂を実質ゼロとしました。同大学では、環境対策に積極的に取り組んでおり、同実習も地球温暖化の影響が出ているキリバス共和国においてマングローブ林の保全活動などを目的としていることから、「エコツアー」を選択することで、渡航でやむを得ず排出されるCO₂を実質ゼロとし、環境にやさしい実習としたものです。

なお、南海電鉄所有のJ-クレジットを使用するツアーが実施されたのは初めてです。同社では、「環境重視企業」を目指すことをグループ経営方針として定め、事業活動を通じて常に環境への影響に配慮し、省エネ車両の導入を進めるなど自然環境にやさしい社会づくりに向けて行動しています。

詳細は、別紙のとおりです。

(別 紙)

1. 海外環境フィールド実習について

- (1)主 催 学校法人フェリス女学院大学
(2)参加者 国際交流学部 海外環境フィールド実習の参加者15人
(3)開催地 キリバス共和国
(4)期 間 平成27年2月17日(火)～27日(金)
(5)内 容 この実習は、地球温暖化による海面上昇で被害が出始めている
キリバス共和国において、護岸のためマングローブの植樹など
を実施しました。
(6)CO₂排出量 約44トン
キリバスまでの距離(7,183 mile)で排出される1人あたりのCO₂排出量は、
1,468kg(片道)
 $1,468 \times 2$ (往復) $\times 15$ (人) = 44,040kg(44t)
(7)CO₂無効化量 45トン



実習の画像

2. 日本エコプランニングサービスの「エコツアー」について

- (1)訪れるだけのエコツアーではなく、活動の最前線を体験していただいています。
(2)自然保護や環境保護への意識を旅行を通じて伝えていきます。

日本エコプランニングサービスについて

「旅を通して社会貢献を！」をコンセプトに平成13年10月に設立。25年6月に南海電鉄グループの一員となり、ボランティアツアー・スタディツアーをはじめ、「環境」「福祉」「教育」などの先進地域の視察やテーマを持った旅を企画、運営しています。
(<http://www.jeps.co.jp/>)

<参考>

1. カーボンオフセットについて

日常生活や経済活動において避けることができないCO₂などの温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資することなどにより、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方です。(環境省HPから)

2. J-クレジットについて

省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO₂の排出削減量や、適切な森林管

理によるCO₂の吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。認証されたクレジットは、購入することができ、低炭素社会実行計画の目標達成やカーボンオフセットなど、さまざまな用途に活用できます。また、クレジット購入代金は、クレジット創出者に還元され、さらなるCO₂排出削減／吸収の取組や、地域活性化などに活かすことができます。

3. 南海電鉄の所有するクレジットについて

(1) 認証年月日：平成25年3月12日

(2) 当初クレジット認証量：1,928t-CO₂

(3) 現保有クレジット認証量：1,794t-CO₂（平成27年4月30日現在）

(4) プロジェクトの概要

① プロジェクト名：南海電鉄による護摩壇山「なんかいの森」森林管理プロジェクト

② 内容：本プロジェクトは、当社が所有する森林のうち、平成19年～24年に間伐を実施した森林111.23haを対象としています。本間伐によって、木々の成長が促進されますが、その成長に伴い吸収されたCO₂をクレジットとして認証を受けたものです。

③ クレジット対象期間：平成20年4月1日～平成24年3月31日

4. 護摩壇山「なんかいの森」について

- | | |
|--------|---------------------------|
| 1. 所在地 | 奈良県吉野郡十津川村杉清口千丈575 |
| 2. 面積 | 約510ha(人工林310ha、天然林200ha) |

南海電鉄は昭和52年ごろからスギ・ヒノキの植林を開始し、以来、計画的な植林、施業(枝打ち・間伐)などを行っています。ブナ林などの天然林を残すなど、CO₂の吸収だけでなく、防砂や水源保全、また生物多様性の保全などに貢献することから近年ではCSRの側面としても力を入れて事業を行っており、役員・社員が参加する間伐ボランティア活動を実施しています。

以 上